

今を未来に

平成30年度保々小学校はここがかわります。

・普段の生活から、お子様の人権を大切にしていきます。(継続・確認)

私たち教職員は、普段の生活から、お子様の人権を大切にできる職員集団でありたいと考えています。そこで、まずお子様を呼ぶときに、「〇〇さん」とさんづけで呼ぶことを徹底したいと話し合いました。小学校へ入学するまでは「〇〇ちゃん」「△△くん」と呼ばれている子が多く、子どもたちの中には上級生に対して呼びつけで名前を言ったり、「おい、お前・・・」などと言うことがありました。昨年度の1年生は、6年生に対してそのような呼び方をしていたことを謝りにいくこともありました。また、性的マイノリティーの悩みを持つお子様は左ぎきのお子様の数と同じくらいいるとも言われています。私たちはそうしたことにも敏感でありたいと考え、まず呼び名には男女関係なく「〇〇さん」と呼んでいくことを確認しました。



・生き方を考え合う授業、学ぶことが楽しいと感じられる授業づくりをもう一歩進めます。

私たちは、人権総合学習の中でお子様一人ひとりが「どんな人になりたいか」「どんな生き方をしていきたいか」が考えられるような授業を大切にしたいと考えています。そのためには、普段の授業の中で「一生懸命にわかりたい」「自分はこう考えている」という意見が出された時に、その意見を周りの子が自分事として受け取り、考え、考えを返していけるような子どもたちを育てていきたいと考えています。授業の中で「自分が大切にされている」とお子様が感じられるような授業づくりを、もう一歩進めます。

・特別な教科道徳(年35時間)と英語が始まります。

道徳については、教科という言葉がついていますから、新しく教科書が配られました。授業内容は教科書を使った道徳教育となり、「考え議論する道徳」の授業を目指します。評価は記述式になります。授業中にどんな発言があったか、どんなことを考えていたか、どう行動に結び付いたかなどが伝わるような文章でお伝えします。



英語については、3・4年生が15時間、5・6年生が50時間(平成31年度からは四日市市は70時間)の英語の時間となります。5・6年生は今までは35時間(週1時間)の英語の時間でしたので、今までと比べると3年生以上の学年で年間15時間英語の授業時間を増やすこととなります。ところが、英語の授業時間は増えますが、授業時数を増やすのではなく、各学校の工夫で、今までの授業時数・日課表の中で行いなさいという指示の中で行わなければなりません。さらに、来年度は3・4年生が35時間(週1時間)、5・6年生が70時間(週2時間)の英語の授業とするよ

うにと、教育委員会からは言われています。もちろん授業時間を増やさずに行わなければなりません。そこで、来年度以降のことも考えて、保々小学校では朝の基礎学習の時間に国語の新出漢字や算数の計算問題・習熟問題などに組み（この方法を帯授業と言います。1日10分間×5日＝50分間÷45分授業1コマ分に当たります）、そこで作った国語や算数の1コマ分を英語の授業に当てるように、今年度から取り組んでいきます。

・4年生以上のクラブが、1回45分間で年8回になります。

昨年度までは1回60分で年6回のクラブ活動でした。今年度は、1回のクラブ活動の時間を45分間にして回数を増やすことにしました。一昨年度までは雨が降ると外クラブがやることができなく大変困っていました。そこで、昨年度から雨が降った時は保々中学校の体育館をお借りして、外クラブの子が運動できるようにはしましたが、内容は大きく変わってしまいます。そこで、回数を増やすことを考えました。

さらに、毎年同じクラブになると、6年生に人気があるクラブが固定され、クラブ活動の目標である「クラブ活動を通した縦の仲間づくり」が、全てのクラブで達成しにくい状況が続いていました。また、クラブを固定してきたことで、教員の専門外のクラブを担当することもしばしば起こっていました。そこへ、英語の授業が加わり、週日課に余裕がまったくない状況になったこともあって、長年お世話になってきたクラブ講師の方に、昨年度末で一度区切りを付け、クラブを毎年見直せる体制をとり、月曜日だけ特別日課とならない体制でクラブの時間を設けることとしました。

・教職員の働き方改革に取り組みます。

本校の職員の時間外勤務の平均時間は、過労死ラインと言われている80時間近くになっています。平均ですから当然80時間を超えている職員が半数以上います。今年度から四日市市は本格的な働き方改革に取り組みます。時間外勤務が80時間を2カ月連続で超えることは認められなくなりました。

そこで、まず自分たちの働き方で見直せるところはないかと考え、月1回行っていた職員会議と運営委員会を、2カ月に1回ずつ交互に行うことにしました。また、遅くまで仕事をしている職員には管理職から声をかけ、何時に帰る予定かその時点で決め、退校を促すことも始めています。

さらに、今までは20:00まで電話対応をさせていただいてきましたが、この時刻を19:00までとさせていただきます。学校からの連絡や家庭訪問もこの時刻までに終えることができるようにしていきますので、ご協力ください。

・HP「校長のつぶやき」をトップページの「保々小学校の今」の中に入れていきます。

昨年度からセキュリティの関係で、インターネットのアップが直接できなくなり、ホームページの更新が滞る一因となっていました。また、「校長のつぶやき」と「保々小学校の今」の区別も難しい面がありました。これを一緒にして、1日1回校長の責任で更新記事があることを目標にしたいと考えました。更新を楽しみにしていただけるように頑張ります。

以上のようなことを見直し、確認し、お約束して、「学ぶことが楽しい学校づくり」を進めていきます。どうか、ご理解・ご協力のほど、よろしく願いいたします。